

システム情報工学研究科修士論文概要

年 度	平成 23 年度	学位名	修士(工学)
専 攻	知能機能システム 専攻	著者氏名	王 韌
指導教員氏名 北原 格			
論文題目			
複合現実感を用いた遠隔協調作業における指示動作の提示			
論文概要			
<p>実空間と仮想空間を繋ぎ目無く融合する“複合現実感”技術を活用することにより、遠隔地に存在するユーザ間で複合現実感空間を共有する“遠隔協調型複合現実感”において、遠隔地のユーザの動作と作業空間を共有し、協調作業を行うことを目的とした研究が盛んに行われている。協調作業を行う場合、遠隔地のユーザと作業対象を、複合現実空間中で共有し、作業指示を行う場合がある。遠隔地から作業指示を行う場合、テレビ会議システム等が使われることが多いが、ディスプレイなどの画面上で作業指示を与えるため、指示対象と指示の位置関係など立体的概念を伝達することが難しい。そこで本研究では、遠隔地への指示提示手法として、指差しを用いた手法を提案する。この手法は、日常生活のインタラクションにおいて最も良く使われる指示方式として、作業対象に対する直感的な指示が可能となる。本論文では、遠隔協調型複合現実感において3次元的な作業空間を共有し、指差しにより遠隔地の作業者に指示を与えることにより、指示動作の取得と提示を行うシステムを実装する。</p>			
審査日	平成	年	月 日
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)

主査			

副査			

副査			
